

## 総長メッセージ（ワクチン接種に関して）

学生、教職員等のみなさんへ。

新型コロナウイルス感染症が、再び京都市を含む関西全域にも急拡大しています。

今回の感染は、以前に比べ比較的若い世代に拡大しており、皆さんの生活においても一段と高い警戒をお願いいたします。

特に、これから夏季休業期間に入るので、できるだけ早く多くの学生、教職員等の方々にワクチン接種を行っていただくようお願いしたいと思います。

ワクチン接種は、各人の感染防御のみならず、地域・家庭やキャンパスにおける感染拡大リスクを抑えるために非常に重要であり、特に感染急拡大期にある現在は、時間との競争だと考えます。本学では、先月から学生、教職員等を対象としたワクチンの大学拠点接種を附属病院の会場において独自に実施しています。また、接種に伴う副反応への対処についても、必要な情報提供や相談体制を整えています。

ワクチン接種は、強制されるものではありませんし、接種の有無によって大学において何ら異なった対応をとることはありません。しかし、キャンパスを中心とした感染拡大の防止効果を高めるためには、出来るだけ多くの学生、教職員等が接種を受けることが重要となります。もちろんワクチンは決して万能というわけではないので、マスク着用や三密の回避などの感染防止対策も、これまで通り続けていただくようお願いします。

秋からの新学期に向けて、キャンパスにおける学生相互や教職員との交流による実りある教育研究活動が維持できるよう努力を続けてまいりますので、引き続きみなさまのご協力をお願いいたします。

令和3年8月4日

京都大学総長 湊 長博